



こんなとき、どうする？

④子どもの急病：救急車

発行：あおぞら生協クリニック

救急車を呼ぶタイミング

- けいれんが止まらない、5分以上続く、繰り返す
- ひどい腹痛、頭痛がある
- 意識がない
- 出血が激しく、止まらない

慌てずはっきりと
状況を伝えましょう



119番通報

- ①局番なしの「119」をダイヤルする
- ②「救急車をお願いします」と伝える
- ③子供の名前・年齢・住所・電話番号・場所の目印を伝える
- ④持病がある場合、その病名とかかりつけ医療機関を伝える
- ⑤子どもの病状を伝える

★救急車を待つ間に用意する物

- 健康保険証 ・ 母子手帳 ・ 乳幼児医療費受給者証
- お金 ・ かかりつけ医の診察券 ・ くつ（入院せず帰宅した時用）

★救急隊員に伝えること

- 救急車が到着するまでの容態変化
- 応急手当をした場合、その内容
- 持病がある場合、病名、かかりつけ医について

救急車で病院に行くとき

- 救急隊員の指示に従う
- 家を出る前に、火元を確認する
- 戸締りを忘れずに



☆こんなことで救急車を呼んでいませんか

- ・緊急性のない軽いケガや病気（手足のすり傷、カゼ、歯痛など）
- ・入院、通院のためのタクシー代わり
- ・どこの病院に行けばよいかわからない
- ・救急車で病院に行くと優先的に見てくれそう
- ・救急車は無料だから



尼崎市消防局によると、ここ数年救急件数の増加で、現在7台の救急車はフル回転。
なおかつ利用した人のケガや病気の程度は、50%以上が入院の必要ない軽度の人となっています。

本当に救急車が必要な人が利用できるよう、
私たちも日ごろから気をつけていきましょう！

☆いざというとき、慌てないため

- ◎日頃から、病気やケガの対処法、知識を自分なりに得ておく
- ◎自治体などで催されている救命救急講習会に参加してみる
- ◎かかりつけ医など、病気・ケガなどで受診を悩んだら、相談できるところを見つけておく

こどもの急な病気・ケガなどで受診を悩んだら…

小児救急電話相談（阪神南地域）

小児科医師・看護師から子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や、受診する病院等のアドバイスを受けられます。

相談時間 月～金：21:00～24:00
土・日・祝日：16:00～24:00



急病時の問い合わせ先

◎尼崎医療センター 休日夜間診療所

(☎06-6436-8701)

診療時間 平日(月～金) 21:00～23:30

土曜日 16:00～23:30

日曜/祝日 年末年始(12/29～1/3)

9:00～23:30

◎阪神尼崎北広域こども急病センター

(☎072-770-9988)

受付時間 平日(月～金) 19:30～翌朝6:30

土曜日 14:30～翌朝6:30

日曜/祝日 年末年始(12/29～1/3)

8:30～翌朝6:30



◎あまがさき小児救急相談ダイヤル

(☎06-6436-9900) 毎日0:00～翌朝6:00